

二次答申に向けた検討の進め方について

2017年4月6日
総務省
総合通信基盤局

二次答申に向けた検討について(一次答申の抜粋)

「固定電話網の円滑な移行の在り方」一次答申(2017年3月28日 情報通信審議会) <抜粋>

おわりに

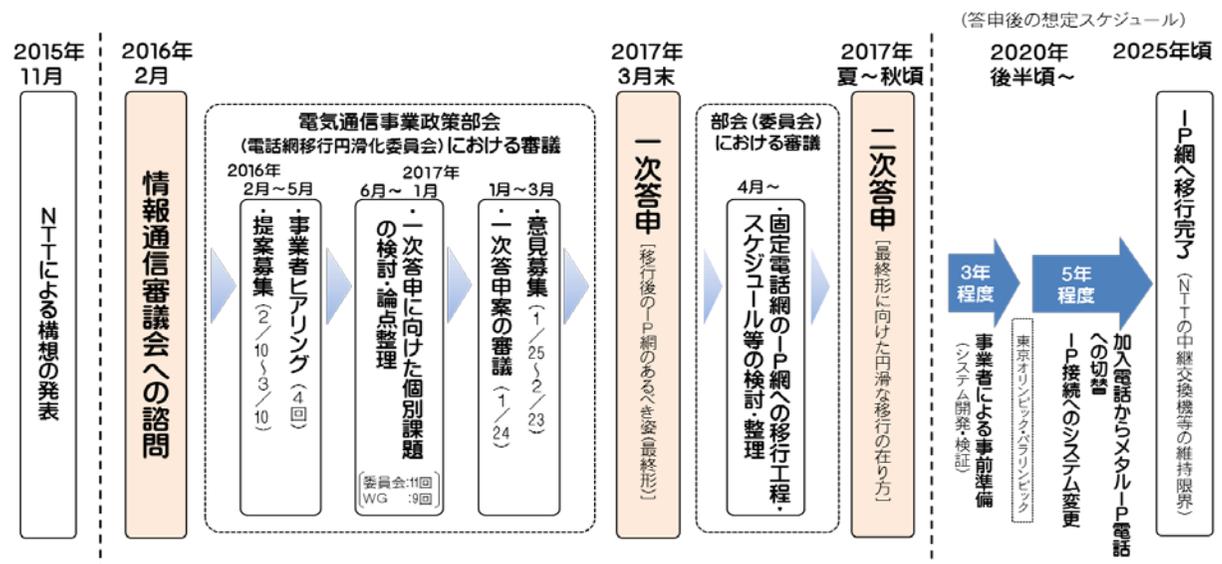
(中略)

事業者においては、本答申が示した個別課題の事業者間協議に加え、「事業者間意識合わせの場」等における事業者間協議を加速することが必要であり、総務省においては、必要な制度整備等を行うとともに、事業者の取組を促進することが必要である。

本審議会は、本答申に基づく取組が適切かつ確実に実施されているかについて、NTTからの定期的な報告を求め、また、必要に応じて事業者等からの意見聴取を行いつつ、フォローアップを実施し、必要な検討・見直し等を行う。

本審議会においては、今後、二次答申(最終形に向けた円滑な移行の在り方)の取りまとめに向けて、固定電話網のIP網への移行に関する具体的な移行工程・スケジュール等を検討・整理する。なお、上記のフォローアップの結果については、必要に応じて二次答申の内容に反映する。

○ 今後、固定電話網のIP網への移行工程・スケジュール等の検討・整理、一次答申で示した個別課題のフォローアップ等を行い、本年夏～秋頃を目途に「最終形に向けた円滑な移行の在り方」についての二次答申を予定。



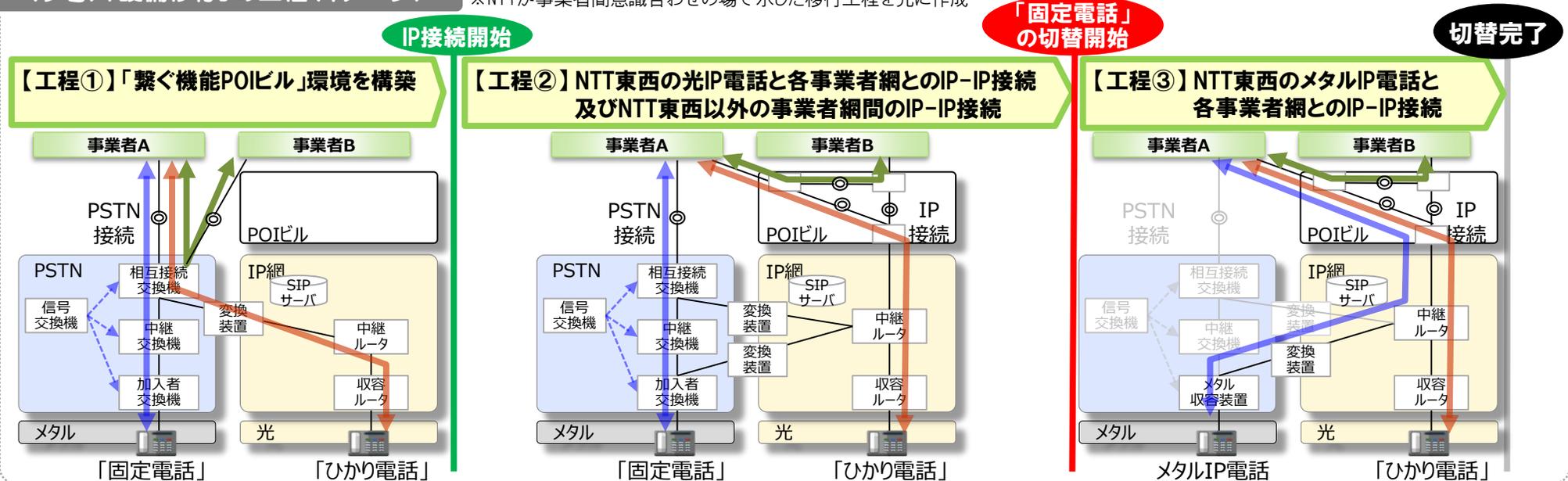
二次答申に向けた検討項目(案)

【検討項目1】固定電話網のIP網への移行に関する具体的な移行工程・スケジュール等

- **「サービス移行」** → NTTから説明を聴取しつつ、以下の事項を含む「サービス移行」のスケジュール・サービス提供条件等を明確化し、課題を検討・整理。
 - ・ 加入電話からメタルIP電話へのサービス移行の時期(切替開始時期及び完了時期)
 - ・ メタルIP電話、メタルIP電話上のデータ通信(INSネット(デジタル通信モード)の補完策)等の提供条件
 - ・ 移行に伴い事業者求められる利用者対応(ユーザ周知(スケジュール、提供条件、代替案等)、契約手続き等) 等
- **「設備移行」** → 事業者間協議の状況や「サービス移行」との関連性を確認しつつ、以下の工程を含む「設備移行」の工程・スケジュールを明確化し、課題を検討・整理。
 - ・ 「繋ぐ機能POIビル」環境の構築【工程①】
 - ・ NTT東日本・西日本の光IP電話と各事業者網とのIP-IP接続及びNTT東日本・西日本以外の事業者網間のIP-IP接続【工程②】
 - ・ NTT東日本・西日本のメタルIP電話と各事業者網とのIP-IP接続【工程③】 等

(参考)「設備移行」の工程(イメージ)

※NTTが事業者間意識合わせの場で示した移行工程を元に作成



【検討項目2】一次答申においてフォローアップが必要とされた主な個別検討課題

○ 緊急通報における回線保留機能等の扱い

- ・ 緊急通報に関しIP網への移行後に具備する具体的な機能について、緊急通報受理機関の意見・要望及びNTTとの協議状況を確認し、緊急通報利用者や被災者等の関係当事者への十分な対応が可能となるよう、必要な取組に関する検討を行う。

○ INSネット(デジタル通信モード)の終了に向けた対応

- ・ 一次答申を踏まえたNTTによる取組の進捗状況について、電話網移行円滑化委員会・利用者保護WGにおいて、NTTからの報告や各利用団体・企業からの意見聴取等を通じて随時確認を行い、必要な取組に関する検討を行う。

○ マイライン機能の扱い

- ・ メタルIP電話に関して、各事業者から提案された顧客基盤(タッチポイント)の確保等の観点からのマイラインの一定期間の継続やマイライン代替機能等についての事業者間協議の状況を確認し、利用者保護の観点を踏まえて検討を行う。

○ 固定電話の双方向番号ポータビリティの円滑な導入

- ・ 「双方向番号ポータビリティ」の実現に係る費用、費用負担の在り方(中小事業者の負担の在り方を含む)、運用方法、データベースの扱い、ルーティング機能等に関する事業者間協議の状況を確認し、制度的な課題も含め検討を行う。

○ 電気通信番号の適正な利用の確保

- ・ 「双方向番号ポータビリティ」の導入に伴う番号管理や着信課金番号など0AB0番号に関する課題をはじめ、番号資源の有効かつ適正な利用に向けた課題について、制度的な対応も含め、利用者保護の観点を踏まえて検討を行う。

○ ユニバーサルサービスに関する論点整理

- ・ 現在の「アナログ電話」と同様のサービスを、光ファイバや無線を含む多様な手段により、現在の「アナログ電話」と同様の内容・提供条件で提供することが可能か等、今後のユニバーサルサービスについての論点整理を行う。

※その他、繋ぐ機能POIビル内の通信設備(L2スイッチ等)の扱いについても、事業者間協議の状況等を踏まえ、必要に応じ検討。

等

今後の検討スケジュール(案)

- IP網への移行工程・スケジュール及び主な個別検討課題については、NTT及び関係機関等からの意見聴取等を行いながら検討・整理を図り、本年夏～秋頃に二次答申のとりまとめを予定。

(2017年)

